

宮崎県環境情報センター運営業務等の委託に係る企画提案書

平成 年 月 日

宮崎県知事 河野 俊嗣 殿

団 体 名

代 表 者
職・氏名

㊟

宮崎県環境情報センター運営業務等の委託に係る企画について、別紙のとおり提案します。

《 団体概要 》

所在地	〒
設立年月日	平成 年 月 日
役員並びに事務局体制	※役職名及びその人数をご記入ください。氏名の記入は不要です。
会員数	※会員の区分があれば、その区分毎の会員数をご記入ください。
環境分野における主な活動実績	

ふりがな
連絡担当者：氏 名 _____
TEL _____
FAX _____

《 企画提案 》 ※できるだけ具体的に記入してください。

①環境情報センターの運営に関すること

1. 宮崎県環境情報センター（以下「センター」という。）は、環境に関する情報の収集・提供及び環境教育の支援の拠点として設置しています。
センターの役割を十分に果たすため、どのように各事業に取り組めますか。

2. 県民の環境教育を支援するためには、各市町村や市町村図書館、関係団体等との連携が不可欠ですが、拠点施設としてどのように連携を図りますか。

3. 環境保全アドバイザーは、公民館などの地域団体や学校、企業等の自主的な環境教育活動を支援するために派遣しています。
より多くの方に活用してもらうために、どのように取り組めますか。

4. 次世代を担う子どもたちの環境学習を支援する取組として、こどもエコチャレンジ推進事業及びこどもエコクラブの支援を行っています。継続的・効果的な環境教育を行ってもらうために、どのような支援を行いますか。

5. センターの業務は、子どもから大人まで、また地域団体や企業等幅広い皆さんを対象にしています。
業務を担当するスタッフの配置、勤務体制はどのようにしますか。

6. センター業務において、体験型環境教育の推進を図るために、どのように取り組めますか。(リサイクル、森林環境教育、自然体験、再生可能エネルギー等の観点で御記入ください。)

7. センターが実施する環境講座や環境保全アドバイザーの派遣等に伴う野外活動において参加者の安全を確保するために、センターとしてどのように取り組めますか。

8. センターが開催するみやざき環境大学について、工程や計画、開催方法、講師、講座、ワークショップ案等を記入してください。

②次世代エネルギーパーク活用推進にかかる事業に関すること

1. 次世代エネルギーパークを広く県民にPRするにあたって、どのように取り組めますか。(PRの手段や対象を具体的に挙げて御記入ください。)

2. 次世代エネルギーパークの見学会を実施するにあたって、県民に興味を持たせる企画(日程や県内の自然・食・文化と融合したコース設定等)や参加者の安全確保のために、どのように取り組めますか。

3. 次世代エネルギーパークを活用した環境・エネルギー教育についての今後の方策や、エネルギーのみに関わらず、地球温暖化や廃棄物・リサイクル、自然環境等の環境教育における各分野の連携などについて検討する連絡会の実施について、どのように取り組めますか。